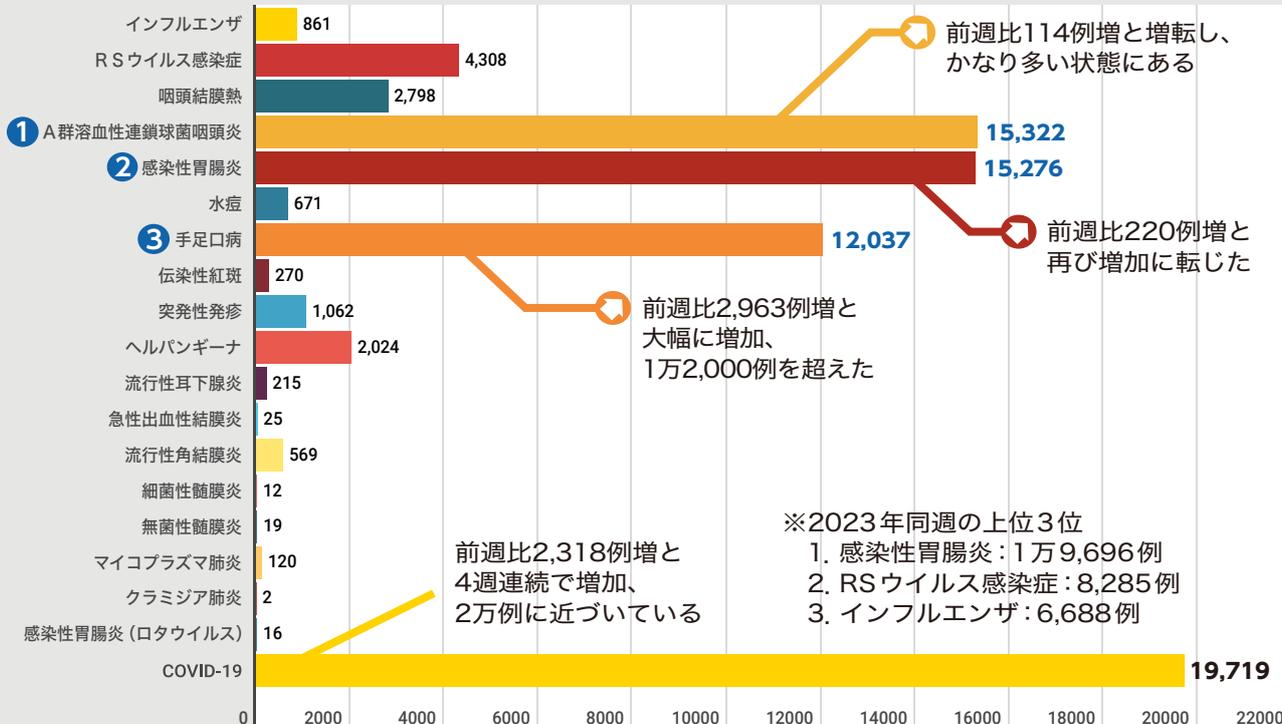


国立感染症研究所が発表する感染症発生動向調査週報「定点把握疾患(週報告)、累積報告数、定点当たり累積報告数、都道府県別」に基づいて、毎週の感染症報告動向をお届けする。

手足口病1万2,000例突破、夏の感染症も増加

丸数字は上位3位 ※COVID-19は除く



(国立感染症研究所のデータを基に編集部作成)

① A群溶血性連鎖球菌咽頭炎

報告数

- 北海道：1,183例
- 福岡県：1,170例
- 東京都：1,044例

定点当たりの報告数(4.87)

- | | | | |
|-------------|-------------|-------------|--------------|
| 1. 福岡県：9.75 | 4. 山形県：8.21 | 7. 熊本県：7.16 | 10. 大分県：6.75 |
| 2. 鳥取県：9.74 | 5. 新潟県：7.67 | 8. 茨城県：6.84 | 11. 千葉県：6.10 |
| 3. 北海道：8.64 | 6. 宮崎県：7.22 | 9. 山口県：6.77 | 12. 長崎県：5.93 |

② 感染性胃腸炎

報告数

- 東京都：1,284例
- 大阪府：1,091例
- 神奈川県：910例

定点当たりの報告数(4.86)

- | | | | |
|--------------|-------------|--------------|--------------|
| 1. 大分県：15.06 | 4. 福岡県：6.68 | 7. 山口県：6.42 | 10. 石川県：5.79 |
| 2. 熊本県：7.82 | 5. 富山県：6.64 | 8. 山形県：6.25 | 11. 奈良県：5.74 |
| 3. 愛媛県：6.97 | 6. 兵庫県：6.60 | 9. 鹿児島県：6.04 | 12. 鳥取県：5.58 |

③ 手足口病

報告数

- 大阪府：1,436例
- 兵庫県：865例
- 愛知県：743例

定点当たりの報告数(3.83)

- | | | | |
|--------------|-------------|-------------|--------------|
| 1. 群馬県：9.25 | 4. 愛媛県：8.51 | 7. 福井県：7.36 | 10. 兵庫県：6.71 |
| 2. 鹿児島県：8.69 | 5. 高知県：8.36 | 8. 大阪府：7.33 | 11. 石川県：6.59 |
| 3. 三重県：8.67 | 6. 奈良県：8.09 | 9. 徳島県：6.74 | 12. 滋賀県：6.47 |

※その他5府県(山梨県、京都府、和歌山県、大分県、宮崎県)で警報基準値(5.00)超え

今週の感染症動向

前回微減に転じたA群溶血性連鎖球菌咽頭炎、感染症胃腸炎はいずれも増加。前者は4週連続で1万5,000例を超え、定点当たり報告数(4.86)も過去5年間の同時期の平均と比べ極めて多い状態が継続している。手足口病は2,963例の大幅増加。3週連続で2,000例以上増加し1万2,000例を超えた。警報レベル(5.00)の地域は17府県と先週の12府県から拡大した。COVID-19は5週連続で増加し、9週ぶりに2万例に迫っている。定点当たり報告数(3.99)は沖縄県(19.58)で引き続き多い。ヘルパンギーナ、咽頭結膜熱、伝染性紅斑と夏季に流行する感染症に増加傾向が見られる。手指衛生、うがいなど基本的な感染症予防対策を心がけたい。